

第20回

こだわり食品フェア2025

主催者企画プレゼンテーション

2月12日(水) 13:00～ 食品ロスをめぐる事情

講師紹介



田中 誠氏

消費者庁 消費者教育推進課
食品ロス削減推進室長

食品ロス量とその経済損失・温室効果ガス排出量の推計からみた我が国の食品ロスの現状、食品ロス削減目標達成に向け政府で取りまとめた施策パッケージの概要、食品ロス削減推進法に基づく食品ロス削減推進基本方針の変更案について説明する。

プロフィール

1990年10月 厚生省入省
2013年4月 中国四国厚生局食品衛生課 課長
2015年4月 消費者庁表示対策課食品表示対策室 食品表示調査官
2020年7月 消費者庁表示対策課 ヘルスケア表示指導室長
2021年4月 食品ロス削減推進室長（現職）

2月13日(木) 13:00～ 1万箇所を超えたこども食堂の今と
応援のお願い

講師紹介



遠藤 典子氏

認定NPO法人全国こども
食堂支援センター・むすびえ
企業・団体との協働事業
ディレクター

こども食堂は全国に10,866箇所（2024年12月時点）があることが確認されています。こども食堂が社会のインフラになり、「みんな食堂」として地域の多世代交流の場になりうると考えています。今回は、全国の小学校区にこども食堂がある社会を目指して、こども食堂の運営費実態調査、困りごと調査等を通じて見えてきたこども食堂の今をお伝えしたいです。

プロフィール

リクルートにて18年勤務。大学院を経て、2021年にむすびえに参画。現在は企業・団体との協働事業領域を担当する。こども食堂を通じてだれも取りこぼさない社会をつくる、そのために様々なセクターの協働を促進したいと活動している。

2月14日(金) 13:00～ 「環境と経済の両立」を目指す埼玉県CE
～サーキュラーエコノミーをビジネスチャンスに～

講師紹介



的場 啓祐氏

埼玉県産業振興公社 サーキュ
ラーエコノミー推進センター埼玉

令和5年6月に開設したサーキュラーエコノミー推進センター埼玉における企業支援の取組や他の機関と連携した支援事例など、企業がサーキュラーエコノミーをビジネスチャンスにするためのヒントについて紹介します。

プロフィール

- ・民間企業での7年間の勤務を経て平成25年3月埼玉県に入庁
- ・若者の就職支援や官民連携に関する業務を経験し、令和5年4月から埼玉県産業振興公社に派遣
- ・現在、「サーキュラーエコノミー推進センター埼玉」の開設など埼玉県のサーキュラーエコノミーの推進を担当

是非お立ち寄りください

今回は主催者企画を新設!

1

アップサイクル
商品紹介

2

アワード
商品紹介

3

各省庁からの
情報紹介

主催者企画 A

11-010 食品ロス削減情報

- ・農林水産省・消費者庁
- ・セキュアエコミ-推進センター(東京・埼玉)
- ・食品産業センター・むすびえ

11-013

アップサイクル商品紹介

- ・ASTRA FOOD PLAN
- ・Beer the First
- ・《Pacoon》勤労食
- ・シェアシマ
- ・《洛結》V&V
- ・荒川区食品ロス研究会

11-011

「優良ふるさと食品表彰商品紹介」

・食品産業センター

プレゼン
コーナー

11-012 「CHEESE AWARD」

- ・日本チーズ協会
- ・NPOチーズプロフェッショナル協会

主催者企画 B

11-001

東京都立
産業技術研究センター

11-011

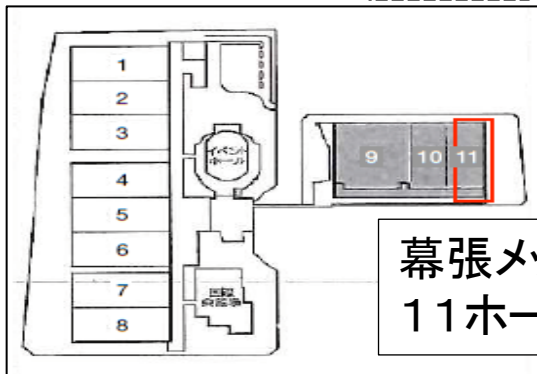
「輸出規制支援」
・食品産業センター

11-011

石川県特設コーナー

11-003

農林水産省



幕張メッセ
11ホール

